



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

感謝の心と 情熱を



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第1043回例会 2012年10月10日 No.1014号

■ 会長時間



会長 下田 敬三

皆さん、こんにちは、お客様ようこそお出で下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。ロータリーの友10月号は、特集 職業奉仕月間、米山月間としての記事が掲載されています。その中で、「今も輝くシェルドンの職業奉仕理念」の記事が載っています。ロータリーの目的は、一業種一会員を選んで、お互いに親睦を深め助け合いの精神を育てるために生まれました。会員の相互扶助の考えであります。そこには、奉仕という考えはありませんでした。会員以外の人々のために、何か利益になることをするクラブなら、将来性があるが、いまのクラブは、一部の職業人のための利己的な団体であると非難を受けるようになってきたのであります。このようなときに、アーサー・フレディック・シェルドンは、シカゴロータリークラブに入会しました。(1908年1月)1910年8月、シカゴでの連合会年次大会で「最もよく奉仕するもの、最もよく報いられる」という言葉を披露しました。ここに、ロータリーに職業奉仕という概念を確立しました。しかし、一方これとは全く意見を異にする、人達がありました。この代表的人物はエドガー・アレンという人ですが、この人達の主張は、職業奉仕で得た利益を、一部を地域社会に貢献しようとする、いわゆる社会奉仕の考えの人達であります。ここに、職業奉仕派と社会奉仕派との激しい奉仕論争によってロータリーはあわや分裂するのではないかという事態に直面いたしました。1917年このような争いに、不満を持ち、ロータリーを退会してライオンズクラブを設立したのが、テキサス州ダラスRCの会員、メルビン・ジョーンズであります。この奉仕論争に決着がついたのが、1923年セントルイス国際大会で採択された「決議23-34」であります。

今回の例会(10月17日)

職場訪問例会
中央電子計測(株)

次回の例会(10月24日)

新会員歓迎夜間例会

出席報告 (例会運営委員会)

10月10日(水)出席者

会員総数	41名
出席会員	36名
欠席会員	5名
ご来賓	0名
ご来客	5名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

10月10日(水)出席者

広島RC	2名
広島南RC	1名
広島西RC	1名
広島西南RC	1名

幹事報告 (瀬川幹事)

■お知らせ

・来週17日の例会は、賀谷会員の中央電子計測(株)での職場訪問例会です。お間違えのないようお願いします。

■BOX配布物

- ・ロータリー米山奨学事業豆辞典
- ・地区大会プログラム、各種お知らせ、周辺地図(地区大会参加者のみ)



.....SMILE BOX

下田敬三 会長

明るいニュースが入りました。京都大学山中伸弥教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。おめでとうございます。最初の言葉が「家族に感謝します」でした。身近に感じる方だと感じました。

SAAより

iPS細胞を開発された山中伸弥教授がノーベル医学生理学賞を受賞されました。同じ日本人として非常に喜ばしいことですので、全員出宝をお願いします。

当日計	44,000円	累計	301,000円
-----	---------	----	----------

【例会】 毎週水曜日(12:30~13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【TEL】082-221-4894

【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/

【FAX】082-221-4870

会 員 卓 話

地区大会について

瀬川 長良 幹事

10月20日・21日呉市で行われる2012～13年度国際ロータリー第2710地区地区大会についてお知らせします。

- 20日 13:00～ 会長・幹事・合同研修セミナー参加者 登録受付
14:00～ 本会議・RI会長代理基調講演
16:00～ 会長幹事会 / 16:30～ 合同研修セミナー
18:30～ RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 / 18:15～ セミナー参加者懇親会



21日の本会議へは貸切バスを用意します。

※バスご利用の方はお乗り遅れないようお願いいたします。

- 7:50 リーガロイヤルホテル広島 集合
8:00 バス出発
↓
8:10 広島駅新幹線口(ホテルグランヴィア広島前) 出発
↓
8:40 呉市文化ホール 到着
9:00 登録・受付開始
10:00 点鐘
↓ 本会議 午前の部
11:40 午前の部終了 呉市体育館へ徒歩で移動
↓
大昼食会
↓
呉市文化ホールへ徒歩で移動
13:00
↓ 記念講演(講師 姜尚中氏 『悩む力 無縁社会におけるロータリーの役割』)
14:00
14:40
↓ 本会議 午後の部
16:00 点鐘・閉会
16:10 呉市文化ホール バス出発
↓
16:50 広島市内到着
17:00 打ち上げ食事会「万作」(広島市中区堀川町1-28 TEL 082-544-0009)

米山月間に因んで

下田 敬三 会長

10月は職業奉仕月間・米山月間となっています。

本日は、ロータリー米山記念事業についての概要をお話致します。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した、実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められた事業は、やがて日本の全ロータリークラブの共同事業に発展しました。

全国のロータリアンからの寄附金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生(アジアの国)に奨学金を支給する国際奉仕です。年間採用人数は約800名、これまでに支援してきた奨学生は17,000名を超えています。

これから米山記念奨学事業紹介ビデオをご覧頂き、奨学生の活動をご覧ください。

※こちらからご覧いただけます。

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/video.html>

